

Excel データ自動仕分けツール（業務効率化）

取扱説明書 Ver1.1（無償サンプル版）

△ 最初にご確認ください（重要）

本ツールはマクロを含む Excel ファイル（.xlsm）です。通常は、同梱の「【ここから起動】Excel データ自動仕分けツール.vbs」から起動してください。

初回使用時は、まずツール本体（.xlsm）のブロック解除を確認したうえで、起動用 VBS から開いてください。

1. 「Excel データ自動仕分けツール（業務効率化） - 無償サンプル版.xlsm」を右クリックし、「プロパティ」を開きます。
2. 「ブロックの解除」が表示されている場合はチェックを入れ、「OK」を押します。
3. 同梱の「【ここから起動】Excel データ自動仕分けツール.vbs」をダブルクリックして起動します。「編集を有効にする」が表示された場合はクリックします。
4. 「コンテンツの有効化」が表示された場合はクリックし、マクロを有効にします。

※ マクロが無効のままでは、本ツールは動作しません。起動用 VBS とツール本体（.xlsm）は同じフォルダに置いてください。

1. 概要

Excel データを「仕入先」「品目コード」など、指定した列の値ごとに自動で別ファイルへ分割するツールです。

手作業で行っていた「フィルター → コピー → 保存」を自動化し、定型的なファイル分割作業を効率化します。

2. 事前準備

- 起動用 VBS・分割ツール本体（.xlsm）と同じフォルダに、分割対象の Excel ファイルを 1 つだけ配置してください。
- 同じフォルダに分割対象となり得る Excel ファイルが複数ある場合は、処理できません。
- 安定した動作のため、分割処理中は他の Excel ファイルを閉じておくことを推奨します。
- 対象ファイルは .xlsx / .xlsm など、Excel で開けるファイルを使用してください。

重要：「他の Excel を開いているだけ」でエラーになる仕様ではありません。ただし、分割処理中の別 Excel 操作は避けてください。

3. 起動時の画面

起動用 VBS から開くと、本ツールは専用の Excel 環境で起動し、専用サイズで表示されます。リボン・数式バー・ステータスバー・行列見出し・目盛線などは非表示になります。

起動用 VBS を使用することで、通常使用している Excel とは別の Excel 環境で動作するため、他の Excel ファイルの表示状態やウィンドウサイズへの影響を抑えられます。

【直接起動について】 ツール本体（.xlsm）を直接開いても使用できますが、Excel の動作環境や他の Excel ファイルの使用状況によっては、ウィンドウサイズやリボン、ツールバー、数式バー、行列見出し、目盛線等の表示状態に影響する場合があります。通常は起動用 VBS からの起動を推奨します。

4. 操作手順

1. 起動用 VBS・ツール本体と同じフォルダに、分割対象の Excel ファイルを 1 つ配置します。

※ 黄色い入力欄では、右クリックの「切り取り／コピー／貼り付け」が使用できます。ショートカットは Ctrl+X（切り取り）／Ctrl+V（貼り付け）に対応しています。Excel から貼り付ける場合は 1 セルだけをコピーしてください。複数セルの貼り付けはできません。

2. 黄色い入力欄に、対象シート名・分割基準セル・書式コピーの設定を入力します。

3. 「分割実行」ボタンを押します。

例：仕入先列を基準に分割する場合、仕入先見出しが A1 なら、分割基準セルには「A1」と入力します。

Excelデータ自動仕分けツール（業務効率化） - 無償サンプル版.xlsm - Excel

Excelデータ自動仕分けツール（業務効率化）

指定列の値ごとにExcelデータを自動分割するツールです

- このファイルと同じフォルダに、分割対象のExcelファイルを1つだけ入れて下さい。
安定した動作のため、分割処理中は他のExcelファイルを閉じておくことを推奨します。

入力内容クリア
- 分割対象とするシート名（ファイル名でなく）を下の黄色い入力欄に入力して下さい。
- フィルターをかけた時に分割基準とする項目のセルを指定して下さい。

（分割基準セル - 例：B2等 ※半角になっているか、余分なスペースが無い確認）
- 書式のコピーが必要か選択して下さい。
（書式もコピーすると処理が遅くなります。空白は"OFF"となります。）

（書式コピー - ON/OFFプルダウン）
- ボタンを押すと処理を開始します。

分割実行

 ※フリー版は最大5件まで分割可能です
- 生成された個別ファイルは、自動生成された保存先フォルダ内に格納されます。
再実行時は、分割対象ファイル以外のExcelファイルが同じフォルダ内に複数存在しないようにして下さい。

業務に合わせた最適化・自動化のご相談も可能です。
お問い合わせ：tv2b4j@bma.biglobe.ne.jp
Copyright © 2026 Procurement Optimization Lab® All rights reserved.

現在の無償サンプル版 操作画面

5. 各項目の説明

項目	入力・操作	説明
入力内容クリア	ボタン	B9・B12・B16 の入力内容をクリアします。
B9	対象シート名	分割対象となるシート名を入力します。ファイル名ではありません。表示上は結合されていますが、入力値は B9 で管理されます。
B12	分割基準セル	分割の基準となる列の見出しセルを指定します。例：A1、C2。
B16	書式コピー	ON にすると書式もコピーします。未入力時は OFF として処理します。ON は処理時間が長くなります。
分割実行	ボタン	設定内容に従って個別ファイルを生成します。

6. 出力結果

- 実行すると、ツールと同じフォルダ内にタイムスタンプ付きの保存先フォルダが作成されます。
- 個別ファイル名は分割キーの値になります。例：ABC 社.xlsx
- 分割基準列が空白のデータは「EMPTY.xlsx」として出力されます。
- 大文字・小文字だけが異なる値は同一グループとして扱います。
- ファイル名に使用できない文字等は、保存可能な名前へ自動調整されます。

7. 無償サンプル版の制限

無償サンプル版は、分割対象のユニーク値が最大 5 件まで使用できます。

- 5 件以下：通常どおり分割します。
- 6 件以上：処理を開始せず、警告を表示して中止します。
- 制限超過時は、個別ファイルやタイムスタンプ付き出力フォルダを生成しません。
- 空白データ（EMPTY）も 1 件としてカウントします。

件数制限なく使用する場合は、有償の無制限版をご利用ください。

8. 同梱サンプルデータ

同梱の「サンプルデータ.xlsx」には、すべて架空の会社名・品目・金額等を使用した動作確認用データを収録しています。個人情報・実在企業の機密情報・社内実績データは含みません。

「購買実績_5社サンプル」：5仕入先・40行のサンプルです。無償サンプル版でも最後まで分割できます。推奨設定は、対象シート名=購買実績_5社サンプル、分割基準セル=A1です。

「購買実績_無制限版サンプル」：12仕入先・96行のサンプルです。無償サンプル版では5件制限の警告を確認できます。有償の無制限版では12仕入先を一括分割できます。推奨設定は、対象シート名=購買実績_無制限版サンプル、分割基準セル=A1です。

書式コピーをON/OFFの両方で試すと、処理時間と出力書式の違いを確認できます。

9. よくあるエラー・確認事項

- 対象ファイルが同じフォルダに複数ある → 分割対象ファイルを1つだけ残してください。
- シート名が一致しない → ファイル名ではなく、Excel下部のシート名を入力してください。
- 分割基準セルの指定が不正 → 見出しセルのアドレス（例：A1、C2）を確認してください。

起動用VBSからツールが開かない → 起動用VBSとツール本体（.xlsm）が同じフォルダにあること、ファイル名を変更していないことを確認してください。

- マクロが動作しない → ファイルのブロック解除と「コンテンツの有効化」を確認してください。
- 処理が遅い → 書式コピーがONの場合はOFFより時間がかかります。

10. 連絡先

お問い合わせ：tv2b4j@bma.biglobe.ne.jp

業務に合わせた最適化・自動化・カスタマイズのご相談も承っております。

11. 補足

Procurement Optimization Lab（POL）は、調達・購買の実務経験と Excel/VBA・SQL 等を組み合わせ、現場業務の効率化・自動化を支援しています。

本ツールは、実務で使用してきた「データによるファイル分割」の考え方を汎用化したものです。

Copyright © 2026 Procurement Optimization Lab® All rights reserved.